

会員各位（人事・研修担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会
組織委員長 小山 浩志

「管理職のための契約法務研修」の開催について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当協会では階層別・職種別に体系化したオリジナル研修を開発し、実施しておりますが、このたび主に管理職向けに契約トラブルを未然に防ぐための契約／契約書の要所を、確実に押さえられるようになることを目的として、標記研修会を開催することといたしました。

この研修では、事例やケースを適宜織り交ぜながら、企業法務研修での経験豊富なベテラン講師が、実践的な講義を行います。

つきましては、貴社内で対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

なお、本研修は9月14日(金)に実施した研修と内容は同じです。前回は申込みも定員に達し、受講後のアンケートでも好評だったため、再度日程を設定いたしました。

敬 具

記

1. 日 時 平成30年11月29日（木） 14:00～17:00
2. 対象者 契約トラブルを未然に防ぎたい管理職あるいはリーダー職
3. 会 場 東京学院ビル「3階教室」 東京都千代田区神田三崎町3-6-15
<http://www.kaigishitsu.co.jp/access/>
4. 定 員 25名（定員になり次第締め切ります）
5. 講 師 北 田 琢 郎 氏（㈱ブラックス 代表取締役会長）
㈱日本能率協会マネジメントセンター パートナーコンサルタント
6. 参加費 通常20,000円のところ、今回に限り無料とします。
※今後の研修内容をより良いものとするため、受講者にアンケートやヒアリング等を行う場合がありますので、ご協力をお願いいたします。
7. 申込み 11月22日（木）までに、FAX（03-3511-0616）又はE-mail（m_omiya@post.sannet.ne.jp）にてお申込みください。
※研修資料準備の都合上、参加人数の変更は必ず11月22日（木）までにご連絡いただき、それ以降の人数変更については代理の方のご参加をお願いいたします。資料の製作に当たり費用と時間が発生するため、ご協力をお願い申し上げます。
8. 問合せ先 TEL 03-3511-0611 担当 大宮、米山

以 上

「管理職のための契約法務研修」 参加申込票

E-mail m_omiya@post.sannet.ne.jp

FAX 03-3511-0616
(担当 大宮)

会社名 _____

担当部署 _____ 連絡担当者 _____

T E L _____ E-mail(又はFAX) _____

<研修参加者>

氏 名	役 職

※人事・研修担当者の方がオブザーバー参加を希望する場合は、下記にご記入ください。

氏 名	役 職

(会場案内図)



※交通 JR総武線「水道橋駅」西口より徒歩1分
都営三田線「水道橋駅」A2出口より徒歩5分

「管理職のための契約法務研修」概要

契約書の意義として、「営業活動のクロージング」であるとともに、「後日の紛争防止」があります。所属部署、ひいては会社の業績や評価について責任を負う管理職／リーダー職の方々にとって、自身が監督する社員が顧客や取引先と交わす契約書類は、リスク管理的視点でマネジメントする必要があると言えるでしょう。今回の研修では、契約トラブルの引き金となるような論点について、一つ一つ丁寧に解説して行いつつ、具体的な不動産取引の事例紛争のケースなども提示しながら実践的理解を図ります。

半日という短い時間ではありますが、同席した他社参加者からの刺激も含め、楽しく、真剣に取り組んでいただける研修になるよう講師も務めますので、奮ってご参加ください。

<対象者>

- ・契約トラブルを未然に防ぎたい管理職若しくはリーダー職

<目的>

- ・契約や契約書にまつわる法的知識を整理する
- ・契約トラブルを未然に防ぐためのポイントを理解する

<主な学習項目>

- ・契約と契約書に関する基礎知識の確認
- ・売買契約に関する問題点
- ・賃貸借契約に関する問題点
- ・請負契約に関する問題点
- ・その他（債権回収、倒産など）

<演習例>

- ・手付に関して、履行の着手といえるかが問題になった事案
- ・宅建業法における重要事項の説明義務と信義則上の説明義務
- ・現状有姿販売と瑕疵担保責任
- ・賃貸借契約における信頼関係の破壊ありとされた事例、なしとされた事例
- ・保証における保証意思の確認